

六甲オルゴールミュージアム

企画展「からくり人形の世界～オートマタの100年～」
～企画展の期間限定で実演する貴重なからくり人形も～

阪神電気鉄道株式会社(本社:大阪市、社長:秦雅夫)のグループ会社である六甲山観光株式会社(本社:神戸市、社長:宮西幸治)が、六甲山上で運営する「六甲オルゴールミュージアム」(博物館相当施設)では、2019年1月11日(金)～2月27日(水)まで企画展「からくり人形の世界～オートマタの100年～」を開催します。

企画展「からくり人形の世界～オートマタの100年～」概要

当企画展では、19世紀後半に西洋で盛んに制作された「オートマタ(自動人形)」の紹介と実演が楽しめます。ぜんまい仕掛けで動く貴重なアンティークの自動人形の他、その技術を受け継いで制作された自動人形や、現代製の自動人形なども紹介します。

1日7回の実演では、実際に動く様子を見るだけではなく、歴史や仕組みについても紹介します。本企画では21点の自動人形を紹介します。その内、貴重なアンティークの自動人形も含めた7点が本企画のみで展示・実演する自動人形です。

【開催期間】 2019年1月11日(金)～2019年2月27日(水)

休館日: 期間中の木曜日

【実演時間】 10:30から16:30の毎時30分から

1日7回、各回約15分間

※毎時00分からは、オルゴールコンサートを実施。

※入館料のみでお楽しみいただけます。

【出展品例】 エクリヴァン(自動人形/1988年製)

アクロバットをするピエロ(自動人形/1993年製)

シンギング・パート(からくり/19世紀末)など

※コンディションにより一部変更の場合あり

＜オートマタ(自動人形)とは…＞

18世紀に、スイスやフランスでは複雑な動きをする自動人形が作られました。18世紀末にオルゴールが発明されると、内部にオルゴールが組み込まれるようになり、19世紀後半に最盛期を迎えます。

■本企画のみで展示・実演をする自動人形例



フルート吹き(部分)

1995年、ドイツ、F・エールライン



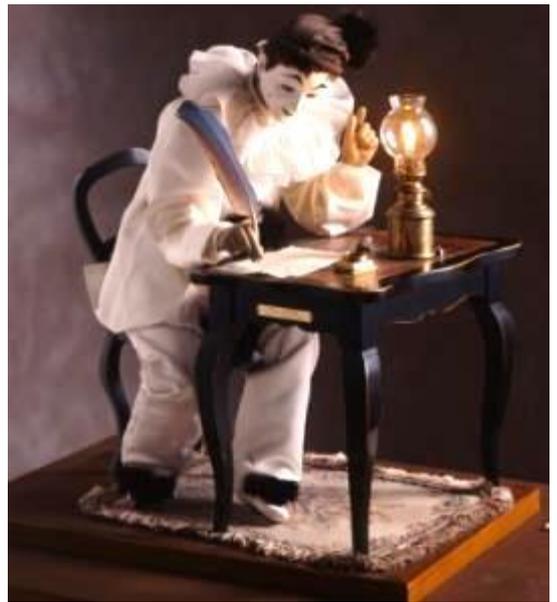
少女と鳥の巣(部分)

1905年頃、フランス、L・ランペール



マジシャン(部分)

1988年、スイス、M・ベルトラン



エクリヴァン オルゴールの音色と共に、手紙を書く仕草をするピエロ。19世紀末にパリの工房で作られたものを、その工房を受け継いだM・ベルトラン(スイス、1928年-1999年)が、現代に蘇らせた。

＜リリースに関するお問い合わせ先＞

六甲オルゴールミュージアム

【TEL】 078-891-1284

【FAX】 078-891-0111

＜営業概要＞

【入館料】 大人(中学生以上)1,030円、小人(4歳～小学生)510円

【営業時間】 10:00～17:00(16:20受付終了)

【休館日】 会期中の木曜日

【所在地】 神戸市灘区六甲山町北六甲4512-145